

NPO 法人

ちゅうりっぷのうた便り

NO. 170
2017. 4

いつになく寒かった4月

4月に入っても春めいた暖かさは長く続かない日々。それでも恒例の花見をしたいと7日に予定しましたが、天気予報は雨マーク、予報通りとすれば、即実行した方が良く4日に実施しました。桜はまだ5分咲きにもなっていない蕾が目立つパノラマ孔園へ町のマイクロバスで出かけました。良いお天気と美味しいお弁当、そして遊具や草スキーで遊ぶ仲間たちは童心にかえりワイワイ、キャーキャー久々のほけ出しで大満足でした。



ひとり立ちへの一歩

ここ「ちゅうりっぷのうた」の場所は交通の利便性の良さをPRしていたものの本当に生かされていたのでしょうか。昨年、旧有明町に住んでいるR君は竜王駅から電車での通所で、1年過ぎ、すっかり慣れてきたようです。そんな時白石町から通っているNさん、Tさんの2人も思い切って電車に乗ろう!!と一大決心。お母さんの引率はあったものの、ある朝、3人連れだつて電車から降りて作業所へ!! スタッフも仲間たちの大喜び、みんな大拍手とハイタッチで迎えました。こうして時々ですが、3人一緒に電車に乗り、一緒に肥前山口駅で降りて階段をトコトコ、少しずつ母の手を(送り迎え)を離れての自主通勤がスタートしました。



ホームでは

ホームで暮らす仲間たちは、帰るとお風呂に入り、洗濯をします。洗濯機を回している間に夕ご飯。おばさんたちの心のこもった野菜たっぷりの食事を取ります。食器を片付け、少しゆっくりした後、今度は夜間管理人のおじさんと散歩に出かけます。春～初夏への宵の空気は涼やかです。一番星を見つけながら、ネイブルを1周したり・・・洗濯物を干した後はカラオケだったり、自室で好きなテレビを見たりと過ごしています。今日も1日何事もなく終わったことに感謝しつつ、見守って下さる人のお陰で安心して休めます。いつもありがとうございます。



ギャラリーで

「白武留康3作品展」

沢山の来場者に先生の初個展を祝っていただきました。教え子さん、同僚、絵描きさんたち、陶芸教室の方々、文壇の方々とお出でいただき先生も嬉しそうでした。奥様の供養にもなられ、本当によかったです。ありがとうございました。

「のんびりお茶でも展」

親孝行で兄弟仲の良い蒲原雅人さん、直樹さんの2人展でした。どちらもプロ活動をされ、雅人さんは小鳥たちの土鈴。鳥の形も色も素敵でした。弟さんは白六郎さんがペンネームで、何冊かのマンガ絵入りの本も出されていました。見守るお母さんの徳子さん、うれし気な笑顔が印象的でした。16日昼からのコンサートもみんなのりのりで歌いまくり、楽しいひと時でした。ありがとうございました。

「写真で巡る横辺田八十八ヶ所展」

お遍路さんの姿もあまり見なくなった近年、忘れてはならない昔からの民衆の信仰とその足跡を写真で紹介したものです。よく研究されていて、しみじみじっくり見て巡るにふさわしい展示です。28日の田中源一氏の講話も自らの体験談と共に聞きごたえがあります。どうぞお出かけ下さい。

お知らせ

「金澤祥子書作品展」を当ギャラリーで開催予定

4月22日(金) 20:57よりRKBテレビ金曜スマスタにも放映されました。ダウン症という障害のある女性の書作品展です。一人立ちに向けて母たる人の血のにじむ努力と祈りでここまで育て上げられた翔子さんの魂の書です。是非、又とないこの機会を逃さずお出で下さい。ちなみに、佐賀での個展はここが初めてだそうです。

5月8日(月)～5月18日(木)

10時～17時

期間休まず

入場無料



障がい福祉作業所・ギャラリー ちゅうりっぷのうた

代表 本村容子

☎849-0501 佐賀県杵島郡江北町大字山口1399番地7(肥前山口駅南)

【TEL・FAX】0952-86-4520 【ホームページ】 <http://tulip8.com>

